

# 市は大雪の被害対策に万全を

## 農業被害は6千万円以上

2月14日から関東甲信地方を中心として日本は記録的な豪雪に襲われ、八王子市でも観測記録史上最高の積雪となりました。市役所では50・5センチを記録し、高尾、元八王子などではさらに多くの積雪となりました。

この大雪で八王子市内では、カーポートの倒壊、ベランダやテラスの損壊をはじめ、バス停の上屋が倒れるなどの被害が続出しました。また、ビニールハウ



雪でつぶれたカーポート(2月23日、城山手)



雪でつぶれたビニールハウス(3月8日、小比企町)

ス、牛舎などが壊れるなど農業被害も大きく、報告されたものだけで6千万円以上になっています。

日本共産党市議団は、被災者へのお見舞金支給や、被災農家への再建支援を国・都とともに年度内に具体化すること、都知事選の投票に大きな影響を与えたことをふまえて投票日にふさわしい対応をすることを求めました。

## 災害対策議会本部を設置

## 市に要望書を提出

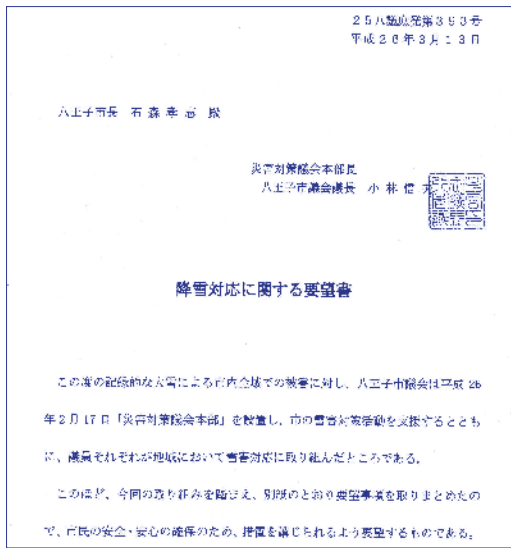
八王子市は、2月15日午後1時に「雪害対策本部」を設置、状況の把握と除雪作業等の対策と情報発信を行いました。

また、八王子市議会も「災害対策議会本部」を設置し、議員を通じて被害情報や市民の要望を集約し、市の対策本部に集中する体制を講じました。それでも除雪対応は市民のみならず

に不便をかけることになったことは否定できません。そこで、議会として雪害対応について各会派から意見をまとめ、除雪対応、雪の処分、交通機関、情報提供、り災者対応など12の柱、計50項目の要望書をまとめ、3月13日に市長あてに提出しました(左上写真)。

日本共産党からは、除雪対応の強化と市民への情報提供、自治会などが小型除雪機を購入する際の支援、公共交通機関の運行情報を適確に利用者には知らせる体制づくり、カーポート損壊などへの見舞金支給を行うこと、農業被害への支援策などを提起し、要望書に盛り込みました。

さらに、日本共産党は、被害を受けた市民に見舞金を支給するための条例案の検討を各会派に呼びかけています。



**日本共産党 市議団ニュース**

2014年・予算特集号 19期-No.68  
 発行 日本共産党八王子市議団  
 事務所 Tel. 642-6344 Fax.646-8055  
 控室 Tel. 620-7317 Fax.626-3398  
 ホームページ <http://www.cpi-media.jp/hachioji/>

### 日本共産党八王子市議団

 アオヤギ有希子 Tel.657-2786	 鈴木ゆうじ Tel.669-7058	 松本よし子 Tel.661-6626	 山口和男 Tel.666-5801	 やまごし拓児 Tel.678-1374
--	--	--	---	---

**安倍  
自公政権**

# 消費税増税、年金切り下げ 医療・介護の負担増

**石森市政**

# 国保税 13.8 億円の値上げ 下水道料金も 2 億円の値上げ



「税と景気の腰折れはない」「税と社会保障の一体改革は、社会保障の充実・安定化と財政健全化を同時に達成するために必要」と安倍政権の言葉を鵜呑みにした答弁を行います。

しかし、石森市長は日本共産党市議団の質問に対し、「一時的に消費の落ち込みは想定されるが、

## 石森市長 増税を肯定

国の経済対策効果などにより景気の腰折れはない」「税と社会保障の一体改革は、社会保障の充実・安定化と財政健全化を同時に達成するために必要」と安倍政権の言葉を鵜呑みにした答弁を行います。

## 値上げでこうなる!

所得金額	現行 (年額・円)	改定案 (年額・円)	増減 (円)	伸び率
33 万円	24,000	27,600	3,600	15%
85 万円	101,800	115,100	13,300	13%
122 万円	144,800	144,700	-100	0
157 万円	170,400	191,000	20,600	12%
266 万円	250,000	278,300	28,300	11%
426 万円	366,800	406,300	39,500	11%
600 万円	493,700	545,400	51,700	10%
780 万円	620,600	660,000	39,400	6%
970 万円	727,600	749,300	21,700	3%
1065 万円	770,000	770,000	0	0

※ 今回、均等割部分を減額する対象を増やすため、値下げになる世帯があります。限度額に達する世帯は1%強です。

(40歳以上64歳までの2人世帯)

石森市政は、2年前に続き2014年度から国民健康保険税を値上げします。これにより12・8億円の増収を図ります。左表のとおり、ほとんどの世帯で1割以上の値上げです。市が出すお金の前の年に比べて4億6千万円も減らします。そのうえ、今後2年ごとに国保税を改定・見直しすることまで決めてしまいました。

八王子市国民健康保険には、9万5千世帯、16万人以上が加入していて、年間所得100万円未満世帯が40%、200万円未満になると63%にも

# あいつぐ増税・負担増に怒りの声を

なります。また、国保加入者の46%以上が60歳以上の高齢者。年金などのその他所得という方が急増し、31%を超えています。

賃金は上がり年金も切り下げられる中、消費税増税、物価上昇とくらしが大変な中で国保税値上げは許せません。

「国民健康保険は社会保障」の立場で、国の負担金、都の補助金を増やせば、市の一般会計繰り入れで国保税を抑えることができます。

また、東京都が水道料金に消費税増税分を転嫁する値上げを発表したのに続き、市も下水道料金を値上げし、1億9千万円分を増収します。その他の公共施設使用料

や公共料金の値上げは見送りましたが、一方で「受益者負担の見直し」を掲げ市民の負担増に含みを残しています。



## 市民のみなさんと力を合わせ実現

### 金比羅緑地を公有化へ

矢野学園が市に無断で民間業者に売り渡し、開発の危機に面していた金比羅緑地について、住民運動と党市議団の粘り強い努力で土地を鑑定結果のうえ4億9千万円で市が購入することになりました。

### 認可保育園

### 330名定員増へ

保育所持機児ゼロをめざし、民間の認可保育園整備12施設に対して補助を行い、2015年4月には330名の定員増を図ります。今年の前年度に比べて177名の定員増(4月1日時点)が図られました。



### 肺炎球菌ワクチン予防接種

### 75歳以上から65歳以上に拡大